

「介護セミナー ～認知症をサポートする～」

日 時：2024年2月21日(水) 13:00～14:30
講 師：高松市地域包括支援センター 森永 智光 氏
ファーマシ薬局たかまつ 岡村 リナ 氏
参加人数：114名 (学生110名・教職員4名)

2月21日(水)、「介護セミナー」を415講義室(幸町キャンパス北4号館1階)で開催しました。本セミナーは、徳島大学を代表機関とする平成30年度採択 科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」において、ワーク・ライフ・バランス実現に資する情報提供のため開催したものです。なお、本講座は、本学教育学部との共催で実施しました。

高松市地域包括支援センター地域支援係 森永智光 氏、ファーマシ薬局たかまつ 岡村リナ氏をお招きし、ご講演をいただきました。

まず始めに、DVDを用いて認知症の方への望ましい対応・悪い対応について、学びました。その後スライド資料を元に認知症の主な症状・それに至るまでの予防策、高松市の取り組み、受診・相談窓口などをお話いただきました。次の寸劇では、日常でよくあるシーンを再現し、認知症の人との生活について、どう接すれば良いか学生に質疑を投げかけ、数人に発表をしてもらいました。最後に認知症予防や地域の役割などについて、認知症の人と接するときの心がまえ、若年性認知症に関すること、認知症の人と家族への支援などを、学生の意見も取り入れながら説明いただきました。

アンケートでは、「非常に参考になった」71%、「参考になった」29%という結果でした。「認知症の方への対応の仕方については、詳しくわかっていなかったため、寸劇やビデオの良い例を見て学ぶことが多かった」、「実際に寸劇を観て、認知症患者との接し方の難しさは、自分が想像しているものよりもはるかに大きいことがわかった」等の感想が寄せられた他、今回のセミナーで得た知識を、将来の自分、また近所や知り合いの人、家族のために生かしていきたいという声もあり、大変有意義なセミナーとなりました。

平成30年度採択 科学技術人材育成費補助事業 「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」
香川大学ダイバーシティ推進室 介護セミナー

認知症をサポートする
正しい知識と理解のために

対面開催
事前申込必要
申込締切2/16(金)

認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域において認知症の人やその家族に対して、できる範囲で手助けをする「認知症サポーター」が全国で養成されています。この養成講座の内容を中心とし、認知症高齢者について幅広い知識を学びます。

日時:2024年2月21日(水) 13:00-14:30
場所:幸町キャンパス北4号館1階415講義室
講師:高松市地域包括支援センター 森永 智光 氏
ファーマシ薬局たかまつ 岡村 リナ 氏
対象:全学教職員および学生
主催:ダイバーシティ推進室 共催:教育学部
※本セミナーは、学生の介護等体験・事後指導も兼ねます。

お問い合わせ・お申込み

■香川大学ダイバーシティ推進室 (幸町キャンパス北5号館1階)
TEL:087-832-1055
FAX:087-832-1057
Mail: diversity-i-h@kagawa-u.ac.jp
HP: <https://www.kagawa-u.ac.jp/diversity/>

■下記QRコードまたはURLより、お申込みください。
申込締切:2月16日(金)
<https://forms.office.com/r/FOKrSSJu6Q>



▲寸劇の様子。森永氏、岡村氏(写真左から)